



平成24年7月、ルーマニアでラムサール条約締約国会議が開かれます。
 この会議で、兵庫県豊岡市の戸島湿地、円山川及び周辺の水田がラムサール条約登録湿地として登録される予定です。日本では、釧路湿原や尾瀬などすでに37箇所の湿地が登録されていますが、兵庫県では初の登録となります。
 これをはずみに、豊岡市の豊かな湿地がこれからも保全されていくこととなります。
 また、地元としても有機農法の推奨やエリアの観光利用など、コウノトリをはぐくむ湿地とともに豊かな暮らしを創り上げる取組が続けられています。
 この取組みを皆様にご覧いただきたく、本シンポジウムを企画いたしました。
 シンポジウムでは、コウノトリの野生復帰についての豊岡市の取組や、コウノトリはぐくむ水田での有機農法などを取りあげていきます。
 事前予約や参加費は不要ですので、皆さんどうぞお気軽にお越し下さい。

2012年2月18日(土)午後1時～4時 終了予定
兵庫県弁護士会館 講堂
 神戸市中央区橋通1丁目4番3号

■ 基調報告 「ラムサール条約とは」

永井光弘(兵庫県弁護士会公害対策・環境保全委員会委員長)

■ 基調講演 「コウノトリ問題の豊岡市の取組み」

上田 篤氏(豊岡市コウノトリ共生部コウノトリ共生課 課長)

■ パネルディスカッション

保田 茂氏(神戸大学名誉教授・コウノトリ野生復帰推進連絡協議会 会長)

本野一郎氏(NPO法人兵庫県有機農業研究会 理事長)

上田 篤氏(豊岡市コウノトリ共生部コウノトリ共生課 課長)

コーディネーター: 永井光弘

兵庫県弁護士会 5 078-341-7061(代)

<http://www.hyogoben.or.jp/>

高速神戸駅下車徒歩7分

JR神戸駅下車徒歩8分

駐車場・駐輪場がございませんので
 公共交通機関をご利用下さい

